

●保護者からのご意見：明朝体

◇保育園からの返答ゴシック体

●コロナ禍でなくなっていた行事が少しずつ復活して、子どももとても嬉しそうです。

人数制限はなくしていただけると嬉しいです。下の子がいると預けないといけないので。発表会での1人1座席なのはわかりますが、兄弟は一緒でもいいのではないかと感じました!

兄弟だけ席に座らせる or 兄弟だけ後ろの立ち見席が無理なら2人で立ち見席に移動しなければならなくなるので。

他の親が見えにくくなってしまうことへの配慮があるからこそだとは思いますが、もしそうなったら立ち見席へという声かけだけで大丈夫ではないかと感じました。

◇お子さまたちの大切な発表の場を、「すべてのご家庭にとって気持ちよく楽しんでいただけるものにしたい」という思いで、運営を行っております。今後も座席については職員とも検討いたします。

しかしながら、会場の収容人数や過度な密集を避けるため、やむを得ず人数制限を設けております。また、発表会の途中で座席を変更したり、移動を繰り返したりすることは、他の保護者の方の視界を妨げるだけでなく、進行の妨げにもつながるため、現在の方法をとらせていただいております。

ご理解いただきますようお願いいたします。

●もちつき大会は、2人までしか参加出来ないのは何故ですか?両親+下のきょうだいも参加できるようにして欲しい。

◇ご家族で参加していただきたい行事ではありますので今後も参加方法については検討いたしますが、季節柄、屋外でもちをつき、屋内で丸めて食べるという工程になります。収容人数に限りがあり、過度な密集を避けるための制限でございます。ご理解をお願いいたします。

●給食について

手作りのおやつなど、家ではなかなか出せないものを提供いただいている、有り難いです。

試食会は続けて欲しいです。

パンではなく毎日ご飯の提供をしていただき、感謝しています

魚のメニューが月1~2回しかないのはなぜですか??魚のメニューを増やしていただけると嬉しいです!

◇当園では、子どもたちの食事のバランスや栄養面を考慮し、献立を組んでおります。また、できるだけ国産の材料で給食を作りたいと考えていますが、魚は入手が難しく、頻繁に提供することが難しい状況です。

また、食材の多様性を大切にしており、さまざまな栄養素を摂取できるような献立作りを心掛けております。今後も子どもたちがバランスの取れた食事を摂れるよう、引き続き工夫してまいります。ご理解をお願いいたします。

●毎日おいしい給食をありがとうございます。試食会では、子どもたちが和気あいあいと食べる姿を見られて良かったです。ただ、ごちそうさまの時点で食べきっている子は少ないように見えました。もう少し時間があるとしっかり食べられる気もします。すいかさんは、小学校に向けて.....という面もあるとは思いますが。味の濃さは、完了食以降全学年同じですか?

◇子どもたちの食事は、栄養面も考えられているので、完食を目指して食事の指導をしています。

しかし、無理に食べさせるのではなく、本人が食べる意欲を持つことが大切と考えています完食できるかどうかは、その時のメニューや、食べる雰囲気にも左右されます。好きではないメニューなら遅くなるし、お友達と楽しくお話が盛り上がると遅くなります。子どもの集中力は個人差があります。だいたい20分程度と考えられています。集中力が持つ時間内に食べることが出来るように食事時間を20分と設定して、5~10分の時間をまってそれ以上は無理に食べさせることはしないようにしています。(本人が食べたい気持ちがあるときは別ですが)

完了食以降の味付けは全学年同じですが、揚げ物などは、0才1才児の内臓には負担が大きいことなので、蒸して提供しています。

●いつも美味しい給食ありがとうございます。こどもはもちもちチーズパンが大好きで、それが出た日は「今日もちもちチーズパンやった!!」とテンション高く教えてくれます(M)また、よいこネットの給食情報の文章が好きで、いつも楽しく拝読させていただいています。

●日常の保育について（9件の回答）

感染症拡大防止の徹底をいただくことはとても大事だと思うが、下痢便が出ても本人が元気そうで食欲もあり発熱なければ、少し様子を見てもらえると有り難いです。一発アウトは少し厳しく感じます。

◇子どもはさまざまな病気にかかることで免疫力を鍛えていくという考え方もありますが、保育園では感染拡大を抑えることが、保護者の皆さまの就労機会の確保や、園全体の子どもの健康を守るために重要だと考えています。

感染症予防につきましては、これまでも保護者会からの意見を反映し、対策を見直しながら運営してまいりました。現在、感染症流行期と流行期でない時期を分けて、それぞれに応じた対策を行っています。

流行期には、症状が見られた場合は登園を控えていただくようお願いしておりますが、流行期でない場合、例えば下痢便が一度出た場合でも、元気で食欲があり、発熱がない場合は、保護者の方にご連絡し、様子を伝えるという対応をとっております。万が一、症状が悪化した場合には、お迎えをお願いすることになります。

皆さまのご理解とご協力を、今後ともよろしくお願いいたします。

●特になし

●寒い日の園庭遊びの時など、靴を履くときは靴下を履いて欲しいです。

普段、裸足保育は、足育にとっても良いと思っておりますが、素足に靴を履くことは逆効果だと聞きませめて自分で脱ぎ履きできる幼児クラスは、足のために靴下を履かせて欲しいです。

◇当園では、足の発達を促し、健康的な成長を支えるために裸足保育を取り入れております。

今回、園庭遊びの際に靴を履くときは靴下を着用してほしいとのご意見をいただきました。しかし、室内では裸足で過ごしているため、靴下の脱ぎ履きによる紛失や取り違えが起る可能性があります。

また、素足で靴を履くことが「不衛生なのではないか」というご心配があるかもしれません。当園では、できるだけ裸足で快適に遊べるよう、素足で靴を履いた場合には入室前にお湯で足を洗うなど、衛生面にも配慮しております。さらに、靴の中の汚れや衛生面を考慮し、ご家庭でも定期的に靴を洗っていただけますと、より安心して過ごせるかと思えます。

なお、園として靴下の着脱を強制することはありません。保育者から積極的に靴下の着用を促すことはありませんが、冬場で戸外に靴で出るとき、お子さま自身が靴下を履きたい場合には、その意思を尊重し、制限することはありません。

引き続き、子どもたちが健康的に過ごせるよう工夫しながら保育を行ってまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

●夏に外で遊んでいるが、熱中症アラートが出ている時は大丈夫なのか心配です。

◇夏の戸外遊びについて、熱中症アラート発令時は不要不急の外出を控えるよう呼びかけられておりますが、子どもたちにとって外遊びはとても大切な時間でもあります。

子どもたちはエネルギーの塊であり、適度に体を動かして発散することで、気持ちが落ち着き、心身の健やかな発達にもつながると考えております。一日中お部屋の中で過ごすことが続くと、十分に体を動かさず、ストレスがたまり成長にも悪影響（ケンカやいじわるが増える）があると考えます。そのため、当園では安全に配慮しながら、戸外活動を行っております。

夏場の遊びでは、水分補給や休息の時間を十分に確保し、主に水遊びを中心に、木陰や日よけテントの利用、帽子の着用などを徹底しております。また、戸外で過ごす時間も通常より短くするなど、より安全に遊べるよう工夫しています。

毎年6月ごろから30度を超える日があります。徐々に体を慣れさせるためにプール遊びを6月から実施しています。

また、子どもたちの体調は日々変化します。ご家庭でも「少し元気がない」「食欲がない」など、いつもと違う様子が見られた場合は、些細なことでも構いませんので、こまめに保育者へ共有していただきますようお願いいたします。保護者の皆さまと園が連携することで、子どもたちがより安全に、楽しく過ごせるよう努めてまいります。

●トレーニングパンツなど基本そのまま返却されるが、可能であれば軽く水洗いして頂けると助かります。(衛生的な面もありますが、特に夏は長時間尿の匂いがついたままでなかなか色や匂いが取れにくい為)

◇園では衛生管理の観点から、汚れた衣類は基本的にそのまま1枚ずつビニール袋に入れてお返ししております。これは、園内での感染症予防や衛生管理を徹底するための対応です。

また、園内で水洗いを行うと、他のお子さまの衣類と接触するリスクがあることや、個々のご家庭での洗濯方法にも違いがあります。また 全員の汚れ物を洗うとなると 保育をしている人員から人手を割くことになり、子どもたちの安全、保育にも影響がありますので現在の方法をとらせていただいております。

特に夏場は臭いが気になりやすい季節かと思っておりますので、お持ち帰り後は早めの洗濯をおすすめいたします。

ご理解とご協力のほど、よろしく願いいたします。

●特にありません。

いつもありがとうございます。

隣のチームとの散歩の回数の違いが気になりました。子どもはも、狭山池いつ行くのかなあ、と楽しみにしています。

◇お散歩については、天候や子どもの体調によっても散歩の回数が変わることがあります。お子さまたちが楽しみにしている狭山池へのお散歩についても、体調や天候が許す限り行うようにしており、可能な限り行けるよう調整いたします。

●体動かす系多いの嬉しい

●インフルエンザや胃腸炎など、園で感染症が流行ったりしている中、毎日先生方の服装がきちんと洗濯などはしてらっしゃると思うのですが、その辺が少し心配です。

●いつも大変な中保育して頂きありがとうございます。

●感染症が流行する時期に、職員の服装や衛生管理についてご心配なことと思います。

職員に聴取したところ、外用の上着を脱がずに部屋でも着用していた時間があり、それが毎日同じ服装で保育していると思われたのかもしれないという意見がありました。毎日同じ服の職員は、仕事用の服で洗濯を毎日してきているとのことでした。

●保護者会は、役員になると時間的負担が大きいと思います。多少費用がかかっても業者委託にして欲しいです。

◇保護者会は、保護者の皆様の活動として運営されており、園としては基本的に関与しておりません。そのため、運営方法や業者委託についての決定権は保護者会にございます。

お忙しい中、行事などを保育園だけでなく、保護者の皆さまも盛り上げていただき、大変ありがたく思っております。また、保護者会の活動を通じて、保護者同士の情報交換や懇親となるかと思っております。

子育ては、家族や保育園だけでなく、地域のさまざまな大人同士が関わり合うことでより豊かになっていくものと考えており、保護者会の活動がそのきっかけになっているのではないかと感じています。

もし具体的なご提案やご相談がございましたら、一度保護者会の役員の方々にお伝えいただくのもよいかもしれません。園としても、保護者の皆様がより良い形で活動できるよう、必要に応じてサポートできることがあれば検討させていただきます。

●自動車専用の駐車場へ行く細い道をすごいスピードで行かれる方がいるので、自転車の時こわいなど感じる場合があります。

●軽自動車の方へ普通車が来てしまっていること。雨など視界不良のときに多く、急ぐ気持ちはわかりますが事故が起きないように策が必要だと思います。

◇当園では、これまでも駐車場利用時のルールや安全運転について、安全運転啓発の方を早朝に立っていただいたり、保護者の皆様へ注意喚起を行ってまいりました。しかしながら、引き続きこのようなご心配の声があることを踏まえ、改めて以下の対応を行います。

- 駐車場利用ルールの再確認：適切な駐車スペースの利用や徐行運転のお願いについて、改めて保護者の皆様にお知らせいたします。
- 安全運転の呼びかけ：特に細い道では徐行運転を心がけていただくよう、掲示やお手紙などで再度周知を行います。
- 視界不良時の注意喚起：雨の日などは特に慎重な運転をお願いするよういたします。

また、できましたら、保護者会からもラインやお手紙等でお声掛けいただけたら幸いです。

●登園許可書や、登園届はどこからダウンロードできますか？

◇ルンビニ保育園のホームページ「書類等」からダウンロードできます。

●怪我した時伝えてくれる時とない時がある。名前記入あったもので戻ってきていない物もある(もう今更なのでいいですが)

◇お子様が怪我をされた際のご報告について、伝えられている時とそうでない時があったとのこと、大変申し訳ありません。

当園では、怪我の程度に応じて保護者の皆様へお伝えするよう努めております。また、年齢によって自分で伝えることが出来る年齢かなども考慮します。自分で伝えることが出来る年齢ならば、擦り傷、切り傷、とげがささった程度の傷は保育者が伝えることは少ないと思います。

お友達を巻き込んだりなど、ケガをした状態が子どもでは伝えきれない等のことは保育者から伝えるようにしています。

◇お名前の記入があるにもかかわらず、お手元に戻っていないお持ち物があったとのことですが、園内で保管されている可能性もございますので、もし具体的なものがございましたら、お知らせいただければお調べいたします。

保育園では幼児クラス(3歳以上のクラス)では、持ち物は基本的に子どもが管理していて、保育者は子どもが管理することの手助けをおこなっています。すべての子どもの持ち物を完全に把握することは出来ません。もし、紛失等ありましたら、そのとき、保育者に声掛けいただければ、クラスを探したり、他の保護者に声掛けなど致します。遠慮なくお知らせください。